

2016年3月期 第2四半期

決算説明会

2015年11月20日

三櫻工業株式会社

(証券コード：6584 東証一部)

- **2016年3月期第2四半期決算概要**
- **2016年3月期業績予想**
- **今期の取り組み**

■ 2016年3月期第2四半期決算概要

■ 2016年3月期業績予想

■ 今期の取り組み

2016年3月期第2四半期 連結損益状況：対前期

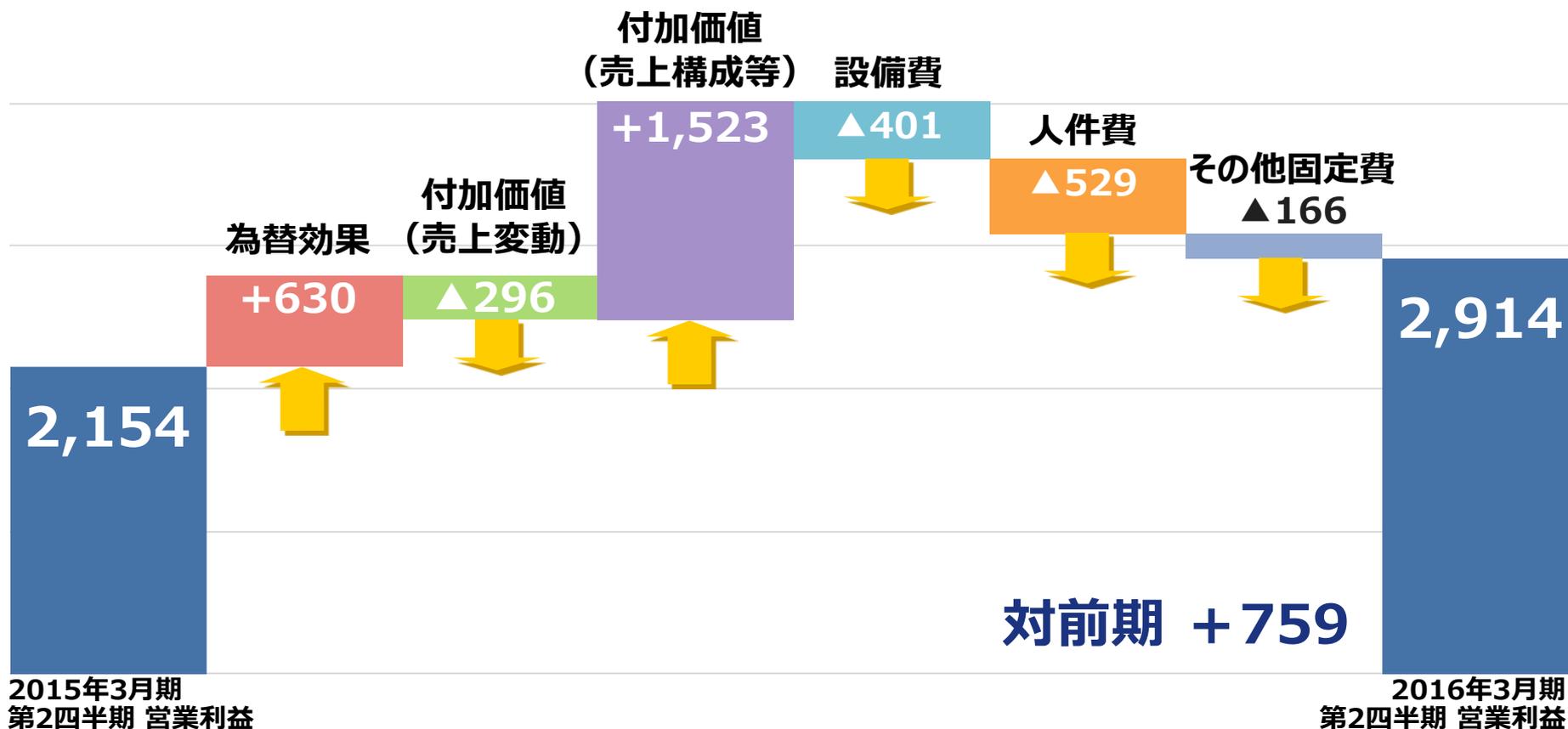


連結	2015年3月期 第2四半期 実績		2016年3月期 第2四半期 予想	2016年3月期 第2四半期 実績					
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	売上高比 (%)	対前期		対予想	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	60,720	100.0	64,000	64,023	100.0	+3,304	+ 5.4	+23	+0.0
営業利益	2,154	3.5	2,900	2,914	4.6	+759	+ 35.2	+14	+0.5
経常利益	2,564	4.2	2,600	2,414	3.8	▲150	▲ 5.9	▲186	▲ 7.2
当期純利益*	1,323	2.2	1,350	1,054	1.6	▲268	▲ 20.3	▲296	▲ 21.9

* 親会社株主に帰属する当期純利益

● 営業利益要因別増減分析：対前期

(単位：百万円)



(単位：百万円)

	売上高			営業利益		
	2015年3月期 第2四半期 実績	2016年3月期 第2四半期 実績	対前期 増減	2015年3月期 第2四半期 実績	2016年3月期 第2四半期 実績	対前期 増減
日本	27,001	25,923	▲1,078	762	986	+224
米州	18,148	21,968	+3,820	582	1,157	+576
欧州	12,125	11,523	▲602	507	207	▲299
中国	5,269	6,378	+1,109	▲134	124	+258
アジア	7,112	8,352	+1,240	515	638	+123
調整	▲8,936	▲10,121	▲1,185	▲76	▲199	▲123
合計	60,720	64,023	+3,304	2,154	2,914	+759

● 2016年3月期 第2四半期 の地域別業績のトピックス

- 日本 : 国内自動車販売台数の減少等により売上減少、しかし原価低減の効果等により営業利益は増益。
- 米州 : メキシコ新工場の売上増加・為替影響等により増収・増益。
- 欧州 : ドイツにおいて一部製品の売上時期が下期にずれ込んだこと及び海外展開費用の発生により減収・減益。
- 中国 : エンジン部品工場の本格稼働・為替影響等により増収・増益。
- アジア : タイにおける新規受注製品の立ち上げ・為替影響等により増収・増益。

2016年3月期第2四半期 決算のトピックス



(増減額の符号は対利益符号)

連結	2015年3月期 第2四半期 実績	2016年3月期 第2四半期 予想	2016年3月期 第2四半期 実績				主な増減要因 (金額は百万円)
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	対前期		対予想	
				増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減率 (%)	
営業利益	2,154	2,900	2,914	+ 759	+35.2	+ 0.5	
営業外損益	410	-	▲500	▲910	▲ 221.9	-	・為替差損益：前期539→当期▲332 ・支払利息増加：▲19
経常利益	2,564	2,600	2,414	▲150	▲ 5.9	▲ 7.2	
特別損益	▲46	-	▲247	▲201	+ 442.5	-	・訴訟関連損失：当期▲162（前期なし） ・関係会社整理損：当期▲43（前期なし）
連結税引前利益	2,519	-	2,167	▲352	▲ 14.0	-	
法人税等	1,021	-	819	+202	+ 19.8	-	税負担率の減少(▲2.7%)
非支配株主利益	175	-	294	▲118	▲ 67.6	-	
当期純利益*	1,323	1,350	1,054	▲ 268	▲ 20.3	▲ 21.9	

* 親会社株主に帰属する当期純利益

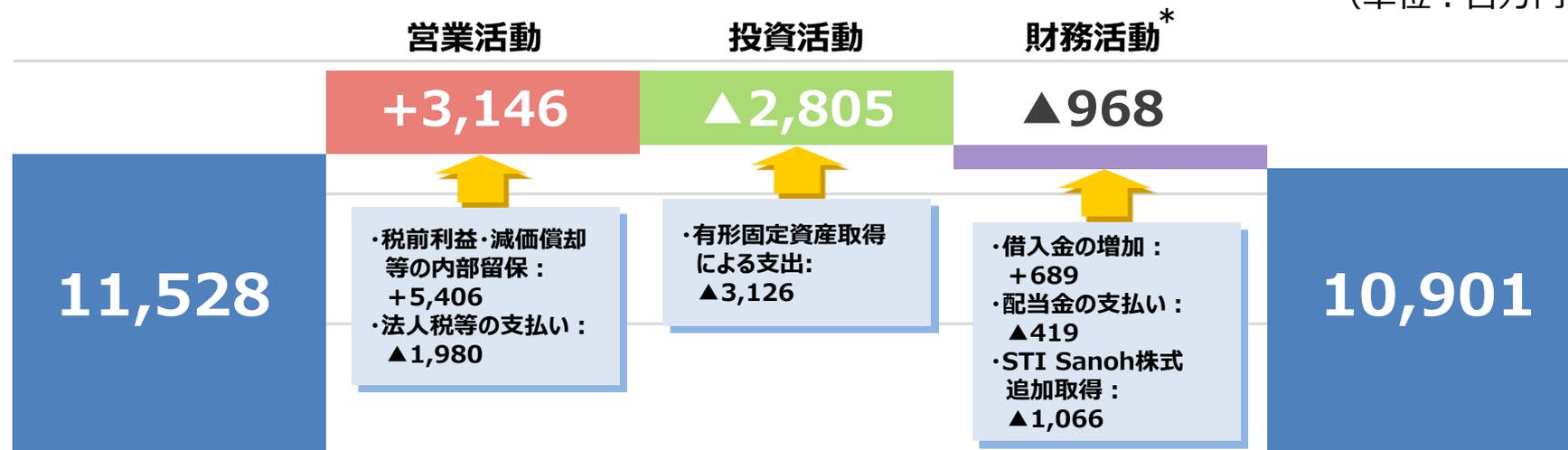
2016年3月期第2四半期 連結財務状況：対前期末



連 結		2015年3月期末		2016年3月期 第2四半期末			主な増減要因 (金額は百万円)
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前期末 増減額 (百万円)	
資 産 合 計	流動資産	55,065	50.6	55,176	51.3	+ 111	総資産：▲1,106減少 ①現金及び預金の減少：▲627 ②売上債権の減少：▲770 ③棚卸資産の増加：+1,821 ④有形固定資産の減少：▲901
	固定資産	53,680	49.4	52,463	48.7	▲ 1,217	
		108,745	100.0	107,639	100.0	▲ 1,106	
負 債 合 計	流動負債	34,392	31.6	34,496	32.0	+ 104	負債総額：▲888減少 ①仕入債務の減少：▲1,583 ②短期借入金の増加：+1,979 ③長期借入金の減少：▲1,540 ④退職給付に係る負債の増加：+555
	固定負債	30,996	28.5	30,004	27.9	▲ 992	
		65,388	60.1	64,500	59.9	▲ 888	
純資産合計		43,357	39.9	43,140	40.1	▲ 218	純資産総額：▲218減少 資本剰余金の減少：▲249 利益剰余金の増加：+636 非支配株主持分の減少：▲714
負債純資産合計		108,745	100.0	107,639	100.0	▲ 1,106	

● 連結キャッシュフローの状況

(単位：百万円)



現金及び現金同等物
2015年3月期末残高

現金及び現金同等物
2016年3月期第2四半期末残高

*現金及び現金同等物に係る換算差額 (▲53百万円) 及び
連結除外に伴う減少額 (▲5) は 財務活動に含まれております。

対前期 ▲627

● 設備投資 (連結) の状況

(単位：百万円)

	2015年3月期 第2四半期 実績	2016年3月期 第2四半期		2016年3月期 見込
		実績	対前期	
設備投資額	3,016	3,126	+ 110	8,000
減価償却費	2,568	2,689	+ 121	6,107

■ 2016年3月期第2四半期決算概要

■ **2016年3月期業績予想**

■ 今期の取り組み

2016年3月期 通期業績予想：対前期



(単位：百万円)

連結	2016年3月期 第2四半期				2015年3月期 通期実績	2016年3月期 通期業績予想	増減額	増減率
	業績予想	実績	増減額	増減率				
売上高	64,000	64,023	+23	+0.0%	130,627	133,000	+2,373	+1.8%
営業利益 【営業利益率】	2,900 4.5%	2,914 4.6%	+14	+0.5%	5,840 4.5%	6,100 4.6%	+260	+4.5%
経常利益 【経常利益率】	2,600 4.1%	2,414 3.8%	▲186	▲7.2%	5,123 3.9%	5,500 4.1%	+377	+7.4%
当期純利益* 【当期純利益率】	1,350 2.1%	1,054 1.6%	▲296	▲21.9%	1,577 1.2%	2,500 1.9%	+923	+58.6%
一株あたり純利益 (円)	37.09	28.97			43.32	68.69		
配当 (円)	12.0	12.0			23.0	24.0		

* 親会社株主に帰属する当期純利益

為替レート	2016年3月期 第2四半期			2015年3月期 実績 (円)	2016年3月期 想定レート (円)	変動
	想定レート (円)	実績 (円)	変動			
米ドル	115.0	122.5	+6.5%	120.6	118.0	▲1.8%
ユーロ	133.0	137.2	+2.6%	146.5	130.0	▲11.3%

■ 2016年3月期第2四半期決算概要

■ 2016年3月期業績予想

■ **今期の取り組み**

欧州自動車メーカーに販路を持ちドイツを拠点とするGeiger社を2013年10月に買収

会社概要

名称	Geiger Automotive GmbH
所在地	ドイツ連邦共和国 バイエルン州 ムルナウ
事業内容	自動車用プラスチック製品の製造、販売
資本金	25千ユーロ
売上	124百万ユーロ (2014年度)

主要製品

エアシャッターガイド



エアダクト



樹脂タンク



樹脂パイプ



拠点



1 Murnau
経営、研究開発、製造
従業員数：268人



2 Tambach-Dietharz
研究開発、製造
従業員数：292人



3 Ziemetshausen
研究開発、製造
従業員数：153人



ヨーロッパ顧客

OEMs



Tier I suppliers



SanohとGeigerの双方の強みを活かしたシナジー効果の創出

SANOH

強み

23カ国80拠点グローバル体制

課題

欧州自動車メーカーへの
販路拡大

GEIGER[®]
AUTOMOTIVE
a Sanoh Group Company

強み

欧州自動車メーカーからの
ドイツ国内での受注実績

課題

グローバルへの事業進出

シナジー効果

1. Sanoh製品の欧州自動車メーカーへの販路拡大
2. Geiger製品のグローバルでの拡販

シナジー効果により、中国瀋陽にて工場設立が実現



中国への事業進出

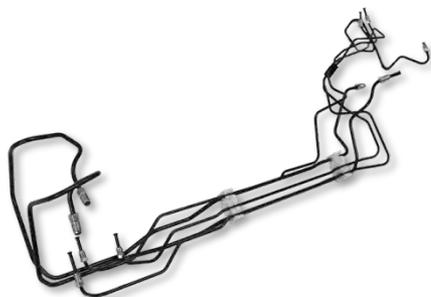


- 三桜本社からの資金投入
 - 三桜グローバル管理システムの導入
(生産管理、財務管理、労務管理、採用・教育等)
 - BMW 中国合弁会社の購買、製造、品質部門への対応
- ⇒Sanoh 中心に対応

- BMW ドイツ本社での設計、開発、購買部門に対するSanoh・Geiger 製品の提案、性能品質評価、受注活動
- ⇒Geiger 中心に対応

Sanoh 主要生産品目

ブレーキチューブ 12品目



三桜（瀋陽）汽車部件有限公司 Geiger Automotive (Shenyang) Co. Ltd.



所在地 瀋陽市蘇家屯区桂竹香街
工場面積 2,592㎡
生産開始 2017年1月予定
主要顧客 BMW ほか

Geiger 主要生産品目

エアシャッターガイド



エアダクト



欧州自動車メーカーから受注を獲得

中国東北地域で欧州自動車メーカー向けの受注拡大を狙う

三桜（瀋陽）汽車部件有限公司
Geiger Automotive (Shenyang) Co. Ltd.

瀋陽



BMW

北京



Daimler

長春

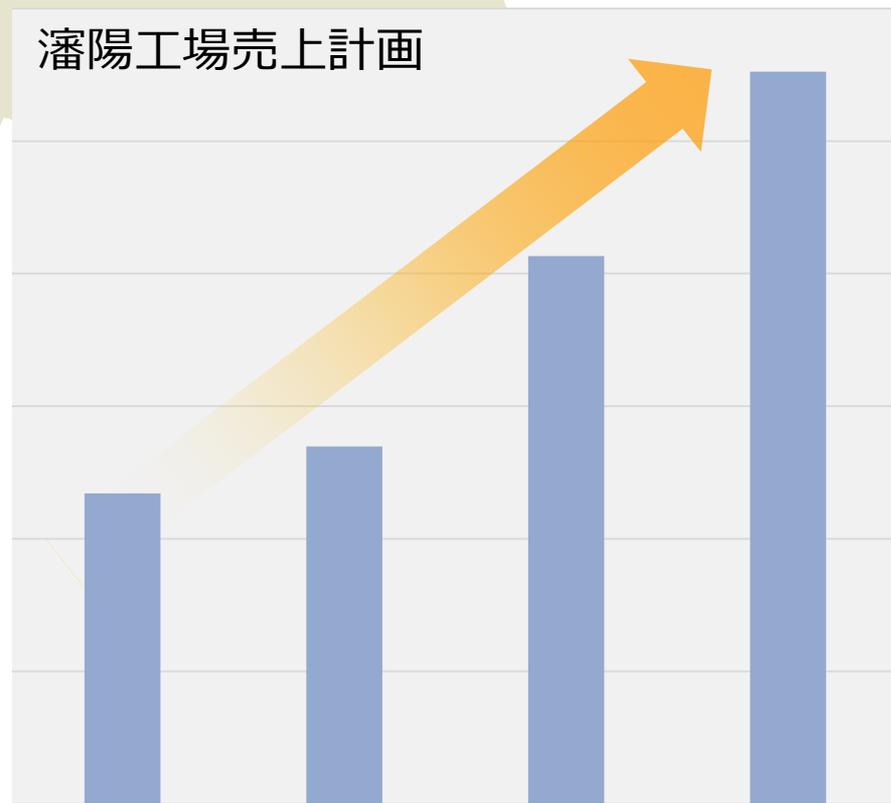


VW



Audi

瀋陽工場売上計画

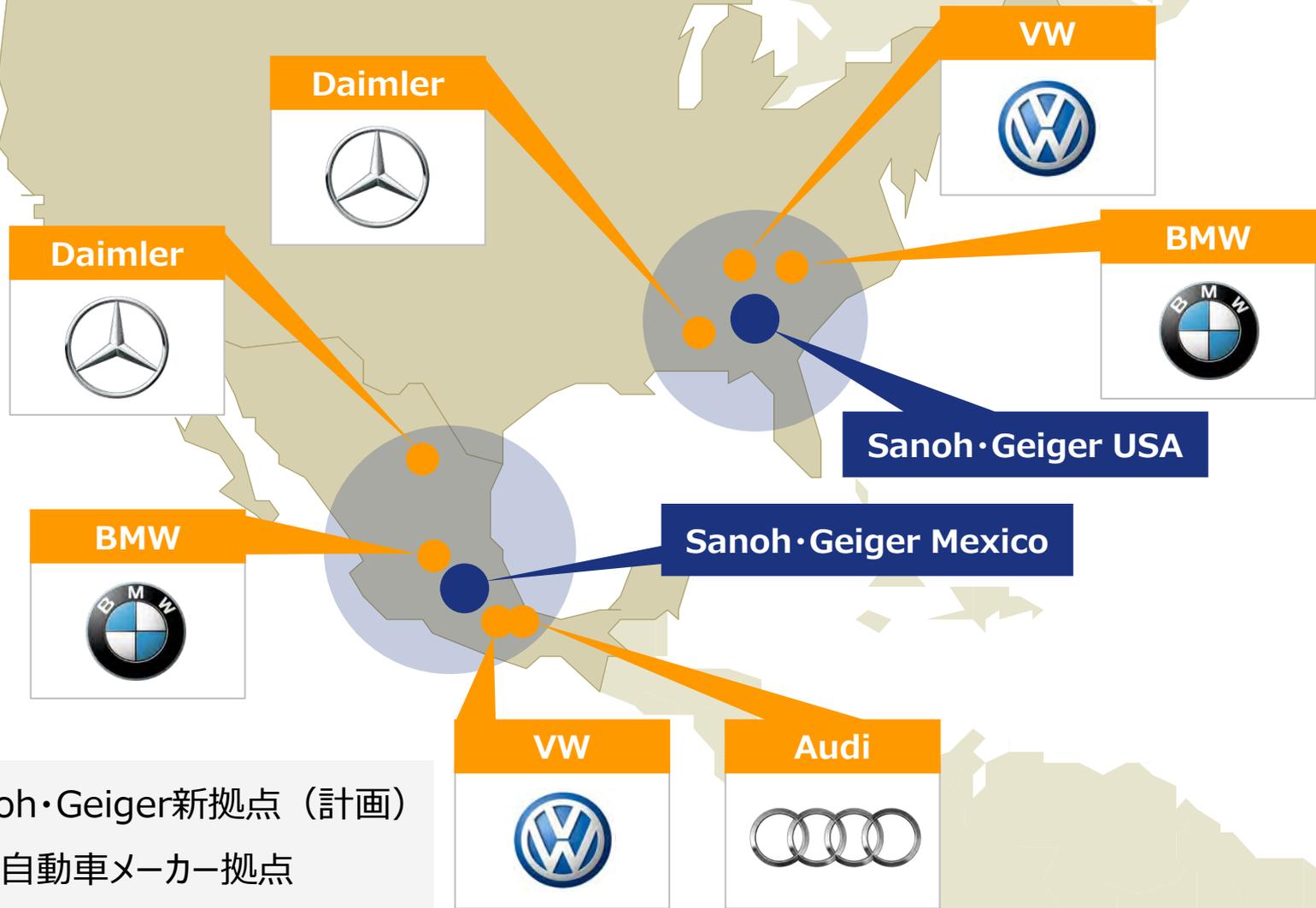


2017 2018 2019 2020

生産開始から2020年までに売上

約**2.4倍**拡大

中国に続き米州地域においてもSanohとGeigerのシナジー効果を活かして事業を拡大していく



■ ご参考

本社



古河オフィス



- 商号 三櫻工業株式会社
- 代表者 代表取締役会長 竹田 陽三
代表取締役社長 篠原 利幸
- 本店所在地 東京都渋谷区恵比寿1-23-23
- 設立 1939(昭和14年)3月24日
- 資本金 34億8,110万円
- 従業員数 8,170名(単体 1,188名)
※2015年9月30日現在
- 事業内容 自動車部品、電気部品の製造・販売
- 拠点数 23カ国 80拠点
- 上場 東京証券取引所市場第一部 (証券コード 6584)

創業～1950年代

1939年: 大宮航空工業株式会社として設立
 1949年: 三桜化産株式会社に商号変更
 1952年: 三桜工業株式会社に商号変更
 1956年: 小型モーター製造開始

1960年代

1963年: ダブルチューブ製造開始
 1964年: 自動車用各種配管製品 製造開始
 1969年: シートベルトバックル製造開始

1970年代

1972年: シングルチューブ製造開始
 1974年: エンジン部品
 (ブレーシング製品) 製造開始

1980年代

1987年: 樹脂チューブ製造開始
 1988年: クイックコネクター製造開始

1990年代

1994年: PAコート製造開始
 1995年: フューエルインジェクションレール製造開始

2000年代

2000年: アルミパイプインターカムニホールド製造開始
 2001年: 多層樹脂チューブ製造開始
 2003年: 高圧直噴インジェクションレール製造開始
 2005年: 樹脂フィルターネック製造開始
 2007年: ステンレスフューエルジョイントホース製造開始
 2009年: 樹脂フューエルインジェクションレール製造開始



1960年代

1968年: 台湾三桜へ技術援助契約

1970年代

1978年: インドネシアにP.T. Sanoh Indonesia 設立
 1979年: フィリピンにSanoh Fulton (Philippines) Inc. 設立

1980年代

1985年: マレーシアにUnited Sanoh Industries Sbn.Bhd 設立
 1986年: アメリカにHiSAN Inc. 設立

1990年代

1990年: タイにAble Sanoh Industries 設立
 1990年: メキシコに Sanoh Industrial De Mexico S.A.de C.V. 設立
 1991年: イギリスにBristol Bending Sanoh Ltd.設立
 1996年: インドにSTI Sanoh India 設立
 1997年: カナダにHiSAN of Canada 設立
 1998年: ブラジルにHiSAN do Brazil 設立
 1999年: 中国に 広州三桜 設立
 1999年: フランスにSanoh Europe (France)EURL 設立
 1999年: 中国に 上海三桜機械 設立

2000年代

2000年: タイにSanoh Industries(Thailand) Co., Ltd. 設立
 2004年: 中国に 三桜無錫 設立
 2005年: 中国に 上海三桜管路 設立
 2005年: 中国に 三桜武漢 設立
 2005年: 米Sanoh America, Inc. 100%株式取得、連結子会社化
 2006年: イギリスSanoh UK Manufacturing Ltd. 100%株式取得
 2007年: ハンガリーにSanoh Magyar Kft. 設立

2010年代～

2010年: 中国に 蕪湖三桜行通 設立
 2010年: 中国に 中国本社 設立
 2011年: 中国に 天津三桜 設立
 2012年: インドにSanoh India Private Limited 設立
 2012年: ロシアにSanoh Volga. 設立
 2012年: ベトナムにSanoh Vietnam Co., Ltd. 設立
 2012年: 中国に 三桜東莞 設立
 2013年: ドイツのGeiger Automotive GmbHを買収
 2014年: 韓国にSanoh Korea Co., Ltd. 設立

フューエルインジェクション
レール (FIR)



バックル、
ショルダーアジャスター



プリテンショナーパイプ



EGRパイプ



樹脂ウォーターパイプ



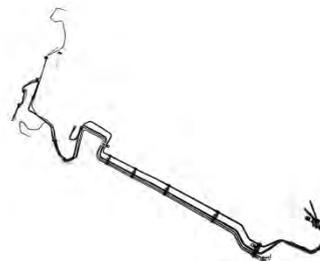
オイルクーラーパイプ



ブレーキチューブ



集合配管



燃料樹脂配管



クイックコネクター



エアシャッターガイド





● 23カ国 80拠点

北南米 (21拠点)

- ・ アメリカ (8)
- ・ カナダ (2)
- ・ メキシコ (7)
- ・ ブラジル (3)
- ・ アルゼンチン (1)

ヨーロッパ (14拠点)

- ・ 英国 (3)
- ・ フランス (1)
- ・ ハンガリー (1)
- ・ トルコ (1)
- ・ ロシア (3)
- ・ ドイツ (4)
- ・ スペイン (1)

アジア (45拠点)

- ・ 日本 (15)
- ・ タイ (3)
- ・ マレーシア (1)
- ・ 台湾 (1)
- ・ インド (7)
- ・ パキスタン (2)
- ・ インドネシア (1)
- ・ フィリピン (1)
- ・ 中国 (10)
- ・ ベトナム (3)
- ・ 韓国 (1)

このプレゼンテーションで述べられている三桜工業株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。